

神戸労災病院

内科

指導担当医（役職）

佐藤 稔（総合内科部長）、小澤 徹（循環器内科部長）、森 健次（消化器内科部長）

実習概要

概要

総合内科・循環器内科・消化器内科の一員として4週間過ごします。オーダー（投薬）は行いませんが、それ以外はほぼ初期研修医と同様に行動します。学生1人当たり患者さんを2～3人担当し、主治医団の回診やICに参加し、検査に同行します。

医療面接

毎日1回は担当患者を訪室し、医療面接と身体診察を行います。

身体診察

担当患者を毎日診察します。

カルテ記載

電子カルテに記載を行い、指導医が記載内容をチェックし指導します。

症例プレゼンテーション

カンファレンスに参加して研修医とともに口頭で担当患者のプレゼンを行います。

その他（特色など）

総合内科は透析室実習、循環器内科はカテーテル検査実習、消化器内科は内視鏡室実習を行うことができます。

学生へのメッセージ

市中病院の多種多様な患者さんを担当できるのも当院の魅力だと思います。コロナ禍に負けず感染対策をしっかり行って、4週間しっかりと内科の基礎を学んでください。